

福井県のこどもの数 — こどもの日にちなんで —

R 6. 5. 1

福井県未来創造部統計調査課

5月5日の「こどもの日」にちなんで、令和6年4月1日現在における福井県内こどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

【県内のこどもの数（15歳未満人口）の総人口に占める割合は11.9%】

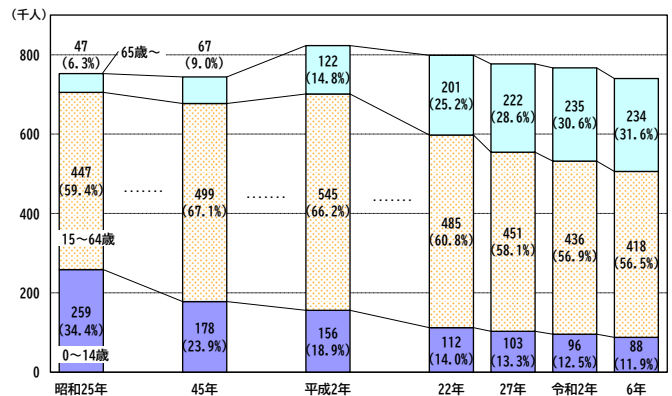
- 令和6年4月1日現在の県内のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、87,817人となり、前年に比べて2,541人減少しました。こどもの数は、昭和25年の258,639人をピークに、昭和55年国勢調査以降、45年連続して減少を続けています。
- 男女別では、男の子が45,149人、女の子が42,668人で、男の子が女の子より2,481人多く、女の子100人に対する男の子の数は105.8人となっています。
- 総人口に占めるこどもの数の割合を都道府県別にみると、福井県は全国11位となっています。（総務省 令和5年10月1日現在「人口推計」より）

表1 こどもの数と割合の昨年との比較

		令和6年 4月1日現在	令和5年 4月1日現在	対前年増減数
こどもの数 (千人)	計	87.8	90.4	△ 2.6
	男	45.1	46.5	△ 1.4
	女	42.7	43.9	△ 1.2
総人口 (千人)	計	740.2	746.7	△ 6.5
	男	361.8	364.8	△ 3.0
	女	378.4	381.9	△ 3.5
総人口に占める こどもの割合		11.9%	12.1%	△ 0.2ポイント

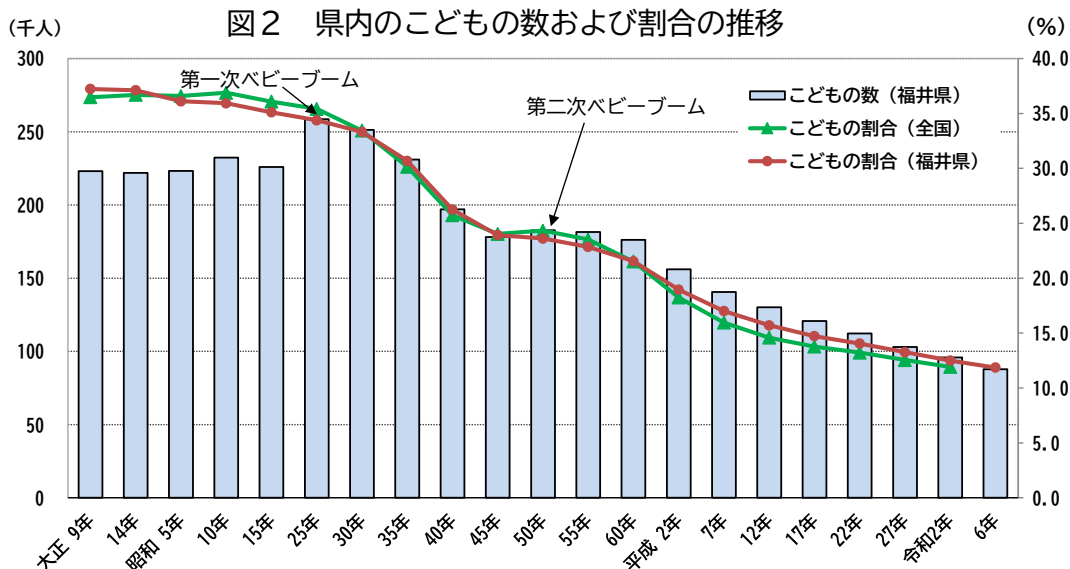
資料：県統計調査課「福井県の人口と世帯（推計）」

図1 年齢3区分人口と割合の推移



注) 令和6年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）それ以外は10月1日現在国勢調査による。

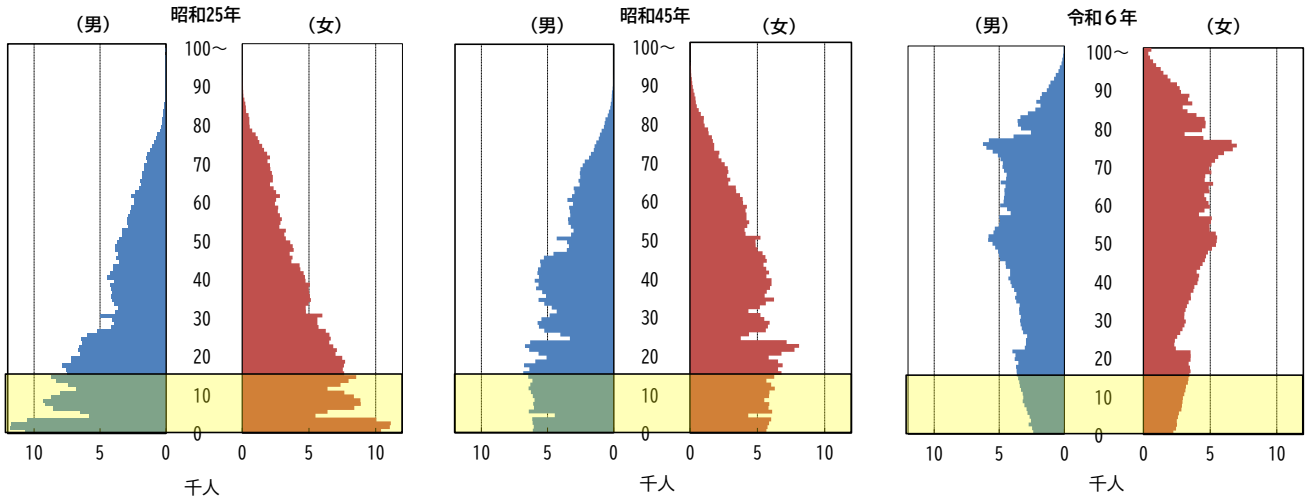
注) 令和2年以降は、不詳補完値により算出。



注) 令和6年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）それ以外は10月1日現在国勢調査による。

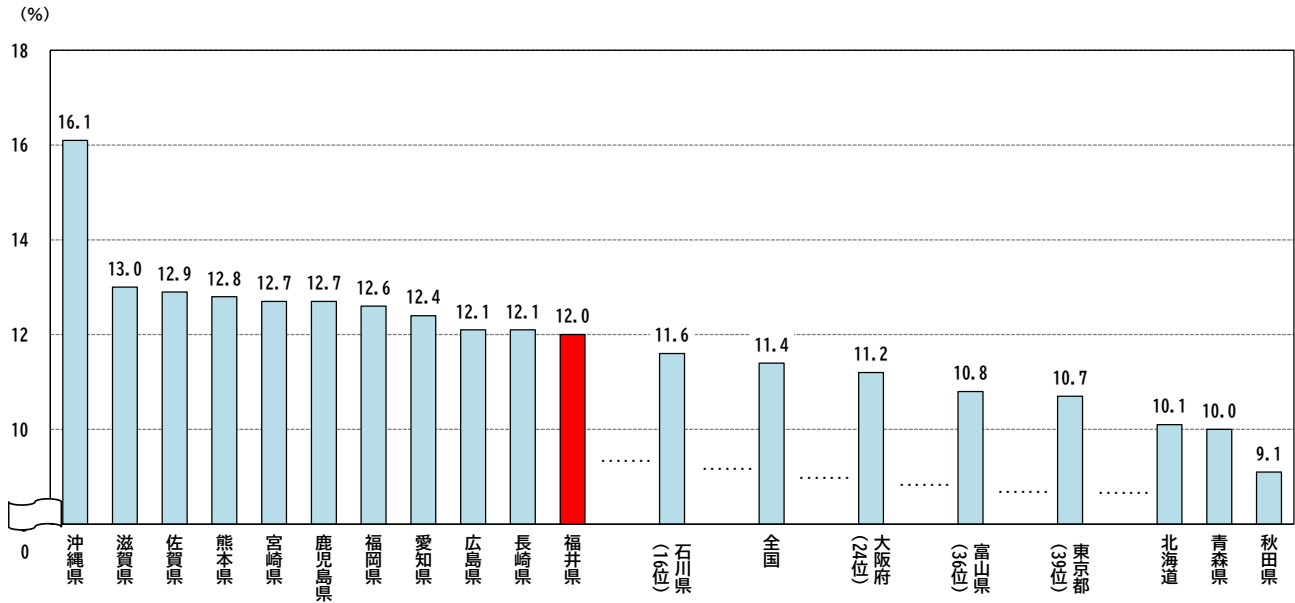
注) 令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図3 福井県の人口ピラミッド（男女別各歳）



注) 令和6年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
 それ以外は10月1日現在国勢調査による。
 注) マーカー部分はこどもの数に相当する範囲を表す。

図4 都道府県別こどもの割合（令和5年10月1日）



資料:総務省「人口推計」（令和5年10月1日現在）

【福井県の人口と世帯（推計）】

福井県の人口と世帯（推計）では、国勢調査人口を基に、市町から報告される住民基本台帳の増減数（自然動態（出生、死亡）および社会動態（転入、転出））を加えて算出。

【総務省「人口推計」】

人口推計では、国勢調査人口を基に、その後の人口の自然動態（出生、死亡）および社会動態（出入国）を、人口動態統計（厚生労働省）、出入国管理統計（出入国在留管理庁）等、他の人口関連資料から得て、算出。